



会員募集中



特集

大切な、子どもと家族を支える新たなカタチ

四万十町ファミリーサポートセンター

特集

大切な、子ども
と家族を支える
新たなカタチ

四万十町ファミリーサポートセンター

会員募集中



ファミリーサポートセンターとは、子育て中のご家庭を支援するため、「手助けしてほしい方」と「お手伝いできる方」が会員となってお互いに助け合う会員制の有償ボランティア組織です。

子育てを手助けしてほしい方

おねがい会員



保育園まで
迎えを頼みたい



病院に行く間、
子どもを預かってほしい



子どもが好きで
時間に余裕がある



子育ての力に
なりたい



子育てのお手伝いができる方

まかせて会員



育児サービス提供

利用料金支払い

対象者

- ✓ 四万十町にお住まいの方
- ✓ 生後6か月から、小学6年生までのお子さんを養育されている方

まかせて会員紹介

ファミリー
サポート
センター
事務局

しまんと町
社会福祉協議会
町からの
委託事業

おねがい会員紹介

対象者

- ✓ 四万十町にお住まいの方
- ✓ 20歳以上の方で心身ともに健康であり、相互援助活動に理解と意欲のある方

おねがい会員とまかせて会員を兼ねることもできます。

まかせて会員はセンターの実施する講習の受講が必要です。



おねがい会員登録から援助終了までのながれ

1 会員登録

登録希望の方はセンターまでお電話ください。アドバイザーとの面談日を決めさせていただきます。



2 ヒアリング

センターまで来所（ご都合に合わせて変更可）していただき、会員登録の手続きを行います。（登録無料）アドバイザーがお子様の様子やアレルギーなどをヒアリングします。



お問い合わせ・申込先

四万十町ファミリーサポートセンター
（四万十町社会福祉センター内）
☎ 22-1195
専用携帯 ☎ 090-1575-1195

登録完了

アドバイザーは条件に合うまかせて会員に打診し双方に事前打ち合わせの日程調整をします。



3 事前打ち合わせ



お子さんとまかせて会員の自宅（ご都合に合わせて変更可）へ行きます。援助してほしい内容やお子さんの特徴などを十分に話し合い、お互いの理解を深めます。お互いが了解した後、援助活動の依頼が可能になります。



4 援助の依頼

打ち合わせを終えたペア成立済みのまかせて会員へおねがい会員が連絡し、事前に援助依頼をします。日が決まったら、すみやかにアドバイザーに伝えます。



5 援助の実施

まかせて会員と援助の内容や時間などを再度確認します。まかせて会員は講習を受けているため、お子さんと過ごす空間を安全な状態にして受け入れてくれます。



援助終了

引き渡し時は、まかせて会員が記入した活動報告書を確認し、おねがい会員は報酬を支払います。まかせて会員は翌月5日までにセンターへ報告書を提出します。



子育てや仕事で日々忙しい方へ

おねがい会員へ登録してみませんか？



まかせて会員さんのご家族と遊ぶ様子



今は大丈夫でも、いざというときのために会員登録をおすすめします。会員登録のない方は急な利用はできません。登録を先に済ませておけば、万が一サポートが必要になった場合でも安心です。

利用時間



7:00 - 21:00

利用料金



1時間 600円～700円

利用者の声

おねがい会員

島岡 華奈子 さん



Q

どんなときにおねがい（利用）していますか？

A

仕事で帰りが遅くなると分かっている日に、保育所へのお迎えをおねがいしています。これまでは実家に頼んでいましたが、月2～3回ぐらいでまかせて会員さんにおねがいしています。子どももすっかり慣れて、まかせて会員さんと仲良くなっています。

Q

子どもを預けることに抵抗はありましたか？

A

正直、最初は少し抵抗がありましたが、まかせて会員さんの情報を聞いたとき、子どもの保育所にも来てくれている方だったので、安心して面談することができました。

Q

利用してみて生活に変化はありましたか？

A

どうしてもというときに、保育所へのお迎えなどをおねがいすることができるのは、気持の面でも余裕ができました。子どもたちもまかせて会員さんのところに行きたがるほど仲良くしていただいているので、とてもありがたいです。



まかせて会員登録から援助終了までのながれ

1 講習・会員登録

登録を希望される方は、小児科医や保育士、消防士などによる講習を受けていただきます。講習受講後、個別に面談を行い、会員登録完了となります。



お問い合わせ・申込先

四万十町ファミリーサポートセンター
(四万十町社会福祉センター内)
☎ 22-1195
専用携帯 ☎ 090-1575-1195

登録完了



おねがい会員の条件に合った場合は、アドバイザーが双方に事前打ち合わせの日程調整をします。

ペア 成立



3 援助依頼受託

援助が必要な場合、打ち合わせを終えたペア成立済みのおねがい会員から、まかせて会員へ連絡があります。援助内容の確認や日時などを調整します。



4 援助の実施

まかせて会員は、お預かりするまでに注意事項や内容、時間などを再度確認します。また、お子さんと過ごす空間を安全な状態にして受け入れられるよう準備します。



援助終了

引き渡し時は、記入した活動報告書をおねがい会員へ提出し、まかせて会員は報酬を受け取ります。まかせて会員は翌月5日までにセンターへ報告書を提出します。



子どもが好きな方や誰かの役に立ちたい方へ

まかせて会員へ登録してみませんか？



まかせて会員講習会の様子



まかせて会員の心得

- ✓ 親御さんからお子様を預かるという責任感を持つ
- ✓ 安全かつ安心して過ごせる援助活動を実施する
- ✓ 依頼内容や約束は必ず守る

講習内容

心の発達とその問題（精神保健福祉士）／救命講習（消防士）
子どもの発育と病気（小児科医）／保育の心・子どもの遊び（保育士） 他

利用者の声

まかせて会員

佐野 照美 さん



Q まかせて会員に登録しようと思ったきっかけは何ですか？

A 家庭サポーターや子育て支援員としても活動していたので、以前からこの制度には興味がありました。四万十町でも昨年からは始まっていると知り登録しました。前からずっと考えていたので、困っている方のお役に立つことができ、嬉しく思います。

Q どのようなおねがいを受けていますか？

A お母さんが入院する間、7か月のお子さんを2日間みたことがあります。最初は不安もありましたが、人生のうちの2日間なら何とかできるという思いでした。無事退院され、お母さんから感謝の言葉をいただいたときはとても嬉しかったです。

Q まかせて会員としての活動をどのように感じていますか？

A 大切に育てられているお子さんを預かるのは不安もありますが、ご縁を感じたり、本当に困っている方のお役に立てるのはありがたいことだと思っています。

これからの人口減少対策

NEXT 四万十町全体だけではなく、地域ごとの対策が必要



令和2年度に
小学校区別の人口推計
を実施



その結果を役場職員で共有し、今後の施策
立案に活用するため、全職員を対象とした
研修会を、6月と8月に実施しました。

見えた課題

- ・小学校区ごとに将来人口や高齢化率などの差が大きい
- ・高齢化率が高い小学校区は、今後より高齢化率が加速する
- ・若い世代と転入者の多くが窪川小学校区に集中している

今後の施策のポイント

四万十町全体で考えることと合わせて、それぞれの地域ご
との人口や生活にもより目を向けた施策を考え、どこの地
域でも暮らしていけるまちづくりを進めていきます。



[お問い合わせ先]
企画課まちづくり推進室 ☎ 22-3124

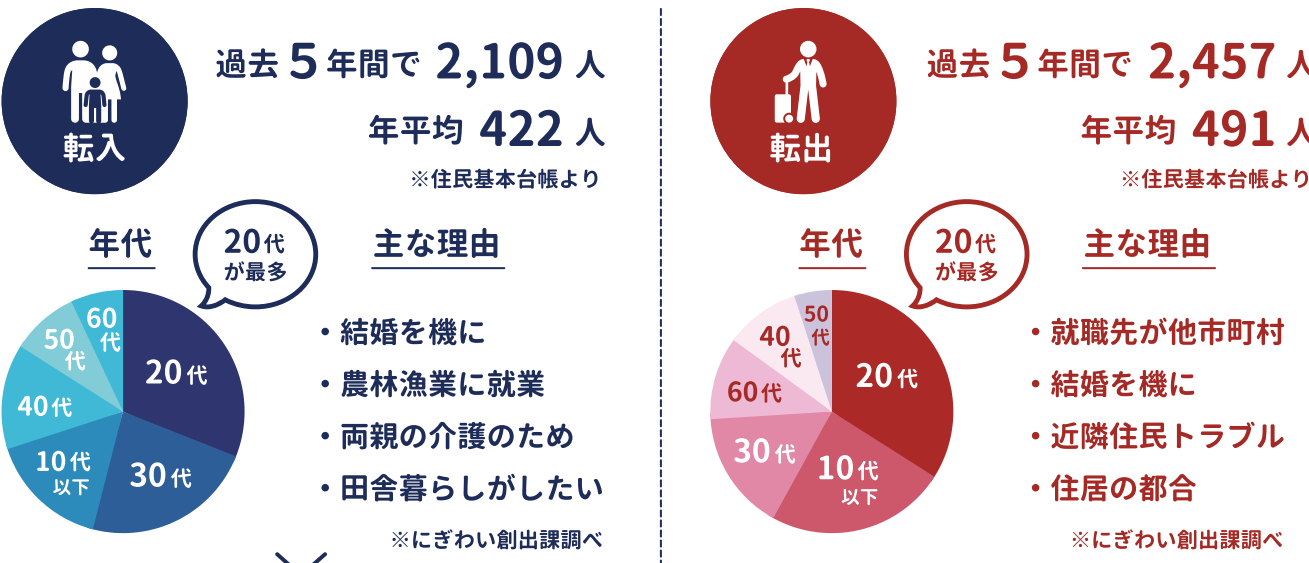
令和3年度 入札結果 (令和3年7月実施分)

工 事 名 など	工事場所など	落札業者名	契約金額 (円)	入札日	工 期
令和3年度 旧商工会館窪川本所解体撤去工事	本町	(有)三浦建設	29,621,900	7/1	7/8～9/15
令和3年度 町営住宅奥内第3団地新築工事 (解体工事)	大井川	(有)国沢組	6,314,000	7/1	7/8～8/20
令和3年度 国土調査法に基づく地籍測量 および一筆地調査	興津	(株)タカチ測建	25,080,000	7/1	7/8～3/14
令和3年度 移住定住促進用中間管理住宅改修工事設計監理 委託業務	四万十町内	Shimanto 設計室	2,420,000	7/1	7/8～3/31
令和3年度 (2線) 社総金 第1-001-2号 町道轟崎葛籠川線道路改良工事	大正	(有)郷田組	26,675,000	7/8	7/15～2/28
令和3年度 道メ補 第2-1-1号 龍石トンネル他3トンネル覆工背面空洞調査 および補修設計委託業務	替坂本 他	応用地質(株)高知営業所	29,700,000	7/8	7/15～2/28
令和3年度 農地金 第1号 林道下源見線 下源見橋橋梁修繕設計委託業務	折合	(株)タカチ測建	7,513,000	7/8	7/8～1/31
令和3年度 防災 第1号 興津地区 高台用地造成工事	興津	(株)はまさき	14,036,000	7/15	7/22～10/29
令和3年度 防安心 第1-021-1号 町道見付カヤノ木線改良工事	見付	(有)三浦建設	7,480,000	7/15	7/22～10/29
令和3年度 法適用 第2号 下水道事業固定資産調査・評価委託業務	大正 他	(株)潮技術コンサルタント 高知事務所	3,080,000	7/15	7/22～3/25
令和3年度 茂串ポンプ場防災倉庫整備工事設 計委託業務	茂串町	(株)若竹まちづくり研究所	1,760,000	7/15	7/22～3/15
令和3年度 (2線) 2災 第223号 一級水系普通河川 羽立川 河川災害復旧工事	家地川 (3)	(有)トシマ建設	2,618,000	7/29	8/5～12/20
令和3年度 (2線) 2災 第257号 町道羽立川線道路災害復旧工事	家地川 (1)	(有)トシマ建設	2,519,000	7/29	8/5～10/31
令和3年度 昭和教員住宅解体撤去工事	昭和	(有)国沢組	4,840,000	7/29	8/5～9/30

※ この入札結果は、予定価格 250 万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。 契約金額は、消費税込みの金額。

実は高知県内からの転入が一番多い！？

数字で見る 四万十町の人口の動き



高知県内からの転入がほぼ半数！
窪川市街地に集中しており、四万十町の中でも
それぞれの地域ごとに人口を維持していく
ことが課題となっています。

四万十町の将来の人口目標

四万十町では、人口減少問題を長期的に考え、空き家の活用や子育て支援といった移住定住に向け
た様々な取り組みを効果的に行っていくため、人口推計をもとに将来の人口目標を定めた「四万十町
人口ビジョン」を策定しています。(平成27年11月策定)

	国立社会保障・人口問題研究所 による四万十町の推計人口	四万十町人口ビジョンで 定めている目標人口	実際の人口 2020年国勢調査(速報値)より
2020年	15,441人	15,711人	15,596人
2040年	9,838人	11,545人	
2060年	5,835人	8,831人	

目標をわずかに下回って
いますが、推計人口は上
回る結果となっています。



四国電力送配電からのお知らせ

停電情報をLINEでお知らせします

登録用QRコード



四国電力送配電では、停電情報をタイムリーにお届けするため、「LINE」を活用した停電情報のプッシュ型配信サービスを提供しています。本サービスは、お客さまが事前に指定されたエリア※で停電が発生した場合、「停電発生」と「停電復旧」のタイミングで当該情報を自動受信することができ、無料でご利用いただけます。

※エリアの範囲は、「四国全域」、「県」、「市町村」、「地域（字など）」までの指定が可能です。

詳しくは、四国電力送配電のホームページをご覧ください。

四国電力送配電

検索



AIを活用した「停電情報自動音声応答サービス」ダイヤル
高知県 | ☎ 0120-459-271（24時間受付）



停電状況に関するお客さまからの電話のお問い合わせにお答えする、AIを活用した「停電情報自動音声応答サービス」ダイヤルです。本サービスは、お客さまが発話された住所※をAIが音声認識し、その地域の停電状況や復旧見通しを自動音声でお答えするもので、これにより、ボタン操作に不慣れな方でも、簡単に停電状況を確認いただくことが可能です。

※住所は、「県名、市町村名、町字名」を話していただくよう、AIが音声で案内いたします。

[お問い合わせ先]

四国電力送配電(株) 中村支社 ☎ 0120-410-388（フリーダイヤル） ☎ 0880-63-2178



密漁は犯罪です

懲役や罰金

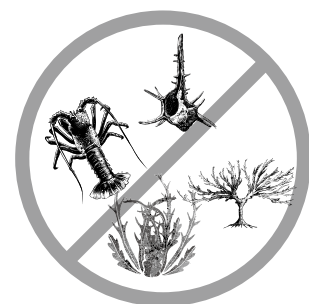
などの罰則が
適用されます

磯の水産動植物の採捕については、繁殖保護を図るため禁止期間が定められています。これに違反して採捕した人は、高知県漁業調整規則違反になります。また、違反して採捕した漁獲物や、その製品を所持・販売した場合にも、同規則により懲役や罰金などの罰則が適用されますのでご注意ください。

名 称	禁 止 期 間
い せ え び	5 月 1 日 ～ 9 月 15 日
あ わ び と こ ぶ し あ な ご う さ ざ え	9 月 1 日 ～ 翌年 3 月 31 日
て ん ぐ さ 類	9 月 1 日 ～ 翌年 2 月 末 日
ふ の り	10 月 1 日 ～ 翌年 2 月 末 日
あ ら め	10 月 1 日 ～ 翌年 6 月 30 日



採捕期間内であっても、漁業協同組合員以外の方は、無断で採捕できません。



[お問い合わせ先] 農林水産課 ☎ 22-3113



四万十町で、農業を始めてみませんか？

新規就農相談会

9月22日(水) 13:30～ 予約制

JA高知県四万十支所 2階 中ホール
(四万十町榑山町586番地2)

高南地域営農協議会では、新たに就農をお考えの方を対象に相談会を開催します。研修事業や支援制度、農業経営に関する経営開始前・経営開始後に必要な取り組みなどについて、個別に相談しませんか？

申込期限 9月16日(木)まで



オンラインでの相談も対応可能です。
お申し込みの際にお申しつけください。

就農に向けた支援事業等

研修等

▶▶▶ ○ 担い手支援事業【専業農家育成研修区分・後継者育成発展支援区分】

ハウス導入

▶▶▶ ○ 園芸用ハウス整備事業

給付金等

▶▶▶ ○ 農業次世代人材投資事業・壮年就農給付金事業 ○ 農業後継者支援給付金事業

その他

▶▶▶ ○ 農地情報等 ○ 農業制度資金 ○ 農業共済保険 など



上記の日程以外でも農林水産課において随時相談を受け付けています。
就農をお考えの方はぜひお気軽にご相談ください。

[申込・お問い合わせ先]
農林水産課 ☎ 22-3113



10月1日は 浄化槽の日 浄化槽の正しい使い方と維持管理

昭和60年10月1日に浄化槽に関する諸制度を整備した「浄化槽法」が全面施行されました。これを記念して、昭和62年より厚生省、環境省、建設省（当時）が主唱し、毎年10月1日を「浄化槽の日」と制定されました。この日をきっかけとし、家庭の浄化槽について考えてみましょう。

浄化槽の正しい使い方

塩素系の洗剤（漂白剤など）は、多量に流さない

→ 多量に流すと浄化槽内の微生物が減り、臭いや水質の悪化の原因となります。



水に溶けないものは流さない

→ おむつやたばこ、ティッシュペーパーなどを流すと、配管が詰まったり、清掃の回数が多くなったりします。



動植物系の油や食べ残しを流さない

→ 油や食べ残しは浄化槽に大きな負荷がかかりますので、燃えるごみへ出してください。



適正な維持管理

浄化槽の保守点検・清掃・法定検査をきちんと行いましょう。

保守点検

→ 定期的に行うことが義務付けられています。専門知識を持つ資格のある業者に委託しましょう。

清掃

→ 年1回以上の実施が義務付けられています。町の許可を受けた業者に依頼しましょう。

法定検査

→ 浄化槽の機能が十分発揮されているかを確認する大変重要な検査です。年1回必ず指定検査機関で受けることが義務付けられています。



指定検査機関 >>> 高知県環境検査センター ☎ 088-860-2400

浄化槽は正しい使い方と適正な維持管理がなされないと本来の浄化機能を十分に発揮することができません。上記のことに気をつけて、美しい自然をみんなで守っていきましょう。

[お問い合わせ先] 環境水道課 ☎ 22-3119

30
歳代

30歳代の国民健康保険被保険者の皆さまへ 受診費用を

1日人間ドックのお知らせ 一部助成します



四万十町では、若い世代からの健康意識の向上を図り、疾病の予防・早期発見、健診の継続受診を目的に、30歳代を対象とした1日人間ドックの受診費用の一部助成を行っています。

対象者 ▶▶▶ 昭和57年4月2日～平成4年4月1日生まれの四万十町国民健康保険被保険者の方（受診日に国保資格を喪失している方は助成対象外です）

実施期間 ▶▶▶ 令和4年 **3月末まで** ※申し込み時に医療機関の空き状況を確認して受診日を決定します。

募集定員 ▶▶▶ **50名** ※残り**10名**（先着）

健診場所 ▶▶▶ 高知県総合保健協会（中央健診センター・幡多健診センター）・高知検診クリニック JA高知健診センター・須崎くろしお病院

個人負担金 ▶▶▶ **10,000円** ※健診日に医療機関にてお支払いください。

対象者 ▶▶▶ 申込先に備え付けの「受診申込書」に必要事項を記入のうえ提出してください。（印鑑が必要です）



[申込先]
健康福祉課・興津出張所・大正 町民生活課・十和 町民生活課



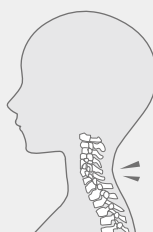
[お問い合わせ先]
健康福祉課 ☎ 22-3115

首の痛みや肩のしびれを感じたら…
首が痛い・肩が腕がしびれるなどありませんか？
頸椎（首の骨）の病気のおはなしをさせていただきます。
首の骨と骨の間にクッションや首を動かす時の連結部の役割をしている椎間板というものがあります。スポーツのケガや事故などで、若い方でもこの椎間板に急激な力（負荷）が加わると、椎間板が裂けて内容物が飛び出しておこる椎間板ヘルニアとなります。飛び出した椎間板が頸椎の中に通っている脊髄神経を圧迫すると、首、肩、腕、手指に痛み、しびれなどの神経痛が起きます。また、脊髄神経への圧迫が加わると、ボタンがとめにくい、お箸が使いにくいなど手や指の力が入れにくい、細かい動作ができない、歩くと足がガクガクする、足が前に出ないなどの症状がでます。
さらに病状が悪化すると歩行が困難、手足の感覚が鈍い、尿も出なくなるなど脊髄麻痺の状態になります。



からだにいいはなし

頸椎のおはなし



無料合同労働相談会を開催します

パワハラ、退職、解雇といった職場の問題でお悩みの方を対象に、国や県などの労働相談機関などが合同で無料相談会を開催します。当日は、弁護士、司法書士、社会保険労働士といった専門家が面談または電話により相談をお受けします。事業主の方も相談できますのでお気軽にご相談ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、変更または中止になる場合があります。詳しくは右記までお問い合わせください。

10/29(金)

10:00
～17:00

事前予約優先・先着順



高知県庁北庁舎
(高知市丸ノ内2-4-1)
※受付は4階

予約受付期間 | 9月1日(水)～10月26日(火)

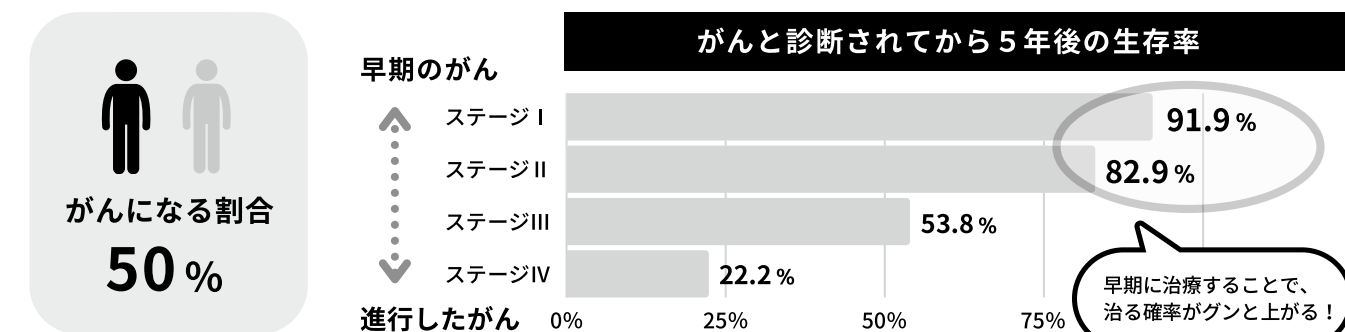
[予約申込・お問い合わせ先]
高知県労働委員会事務局 ☎ 088-821-4645



健康のしおり

9月はがん征圧月間です

国民の2人に1人は「がん」になっており、「がん」は誰もがかかる可能性のある病気ですが、早期発見、早期治療をすることで治る可能性が高くなります。



☎ 受けていますか？

がん検診

四万十町では、以下のとおり6つのがん検診を行っていますので、定期的（1年に1回または2年に1回）に検診を受けて自分の健康を自分で守りましょう！

検診名	対象者	内容	料金
結核・肺がん	40歳以上	X線撮影	100円
大腸がん		便潜血反応検査	500円
胃がん	40歳以上 50歳以上(2年に1回)	バリウムによるX線検査 内視鏡検査（胃カメラ）	500円 3,000円
前立腺がん	50歳以上の男性	血液検査	400円
乳がん	40歳以上の女性(2年に1回)	マンモグラフィ検査	400円
子宮頸がん	20歳以上の女性	子宮頸部の細胞診検査	400円



インターネットからでもお申し込みいただけます。



窪川 ←



大正 ←



十和 ←

[お電話での申し込み・お問い合わせ先]

健康福祉課 ☎ 22-3115
大正 町民生活課 ☎ 27-0112
十和 町民生活課 ☎ 28-5112

お薬手帳を活用しましょう！



お薬手帳とは「いつ、どこで、どんなお薬を処方してもらったか」を記録しておく手帳のことです。お薬手帳を病院や調剤薬局で提出すると、これから処方・調剤されるお薬の飲みあわせが問題ないこと、お薬が重複していないこと等を事前に確認でき、より安全に薬を使用することができます。受診する際は必ず持って行きましょう。飲んでいるすべての薬を「1冊で」記録することが大切です。病院ごとや薬局ごとに、別々のお薬手帳を作らないようにしましょう。お薬手帳が必要な方は、かかりつけの調剤薬局にてご相談ください。

9月の無料健康相談日
12日 19日 26日
お気軽にお越しください！

[お問い合わせ先]
調剤技術センターくぼかわ
渡辺 明宏 ☎ 22-1000



休日在宅当番医

9/12 (日)	くぼかわ病院	☎22-1111
9/19 (日)	大西病院	☎22-1191
9/20 (月・祝)	くぼかわ病院	☎22-1111
9/23 (木・祝)		
9/26 (日)		
10/3 (日)		
10/10 (日)		
大正診療所でも、休日・夜間の急患の診療に対応しています。 <u>必ず電話で確認</u> のうえ受診をお願いします。		☎27-0210



今月の納期

納期	内容	お問い合わせ先
9/30 (木)	固定資産税 (3期)	税務課 ☎22-3116
	国民健康保険税 (3期)	
	介護保険料 (3期)	高齢者支援課 ☎22-3990
	後期高齢者医療保険料 (3期)	町民課 ☎22-3117



無料相談

(秘密厳守です。)

▶行政相談…【窪川】行政相談員 森 英真 【大正・十和】行政相談員 山本 安弘

内容	日時	場所	お問い合わせ先
人権相談【十和】	10/7 (木) 10:00~15:00	コミュニティセンターとおわ (十和地域振興局内)	十和 町民生活課 ☎28-5112
1日行政相談【窪川】	10/12 (火) 10:00~15:00	農村環境改善センター 2階 第1会議室	総務課 ☎22-3111
1日行政相談【大正】	10/12 (火) 10:00~12:00	大正地域振興局 2階 応接室	大正 地域振興課 ☎27-0111
1日行政相談【十和】	10/12 (火) 13:00~15:00	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和 地域振興課 ☎28-5111
1日行政相談【窪川】	11/9 (火) 10:00~15:00	農村環境改善センター 2階 第1会議室	総務課 ☎22-3111

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止とさせていただく場合があります。



休日水道修理当番

9/11 (土)	桑原水道	☎22-1163
9/12 (日)	横山水道設備	☎22-3608
9/18 (土)	岩本商店	☎22-2716
9/19 (日)	日化住宅機器	☎22-0407
9/20 (月・祝)	宮脇水道	☎22-1581
9/23 (木・祝)	高橋設備	☎22-0662
9/25 (土)	桑原水道	☎22-1163
9/26 (日)	横山水道設備	☎22-3608
10/2 (土)	岩本商店	☎22-2716
10/3 (日)	日化住宅機器	☎22-0407
10/9 (土)	宮脇水道	☎22-1581
10/10 (日)	高橋設備	☎22-0662

❗ 休日水道修理当番は窪川地域のみです。
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。

大正 地域振興課 ☎27-0111
十和 地域振興課 ☎28-5111

健康診査・がん検診

内容	日付	時間	場所	お問い合わせ
結核・肺がん、胃がん、大腸がん、 特定健診（後期高齢者健診）	10/6 (水)	7:30 ~ 9:30 (受付時間)	四万十町役場東庁舎	健康福祉課 ☎22-3115
	10/7 (木)	8:00 ~ 9:30 (受付時間)		
	10/8 (金)	8:00 ~ 9:30 (受付時間)		
	10/9 (土)	7:30 ~ 9:30 (受付時間)		
	10/31 (日)	8:30 ~ 9:30 (受付時間)	大正健康管理センター	大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112

Child

子育て通信

健診・相談	日付	時間	場所	お問い合わせ
赤ちゃん相談	10/6 (水)	13:30 ~ 16:00	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
4・7か月児健診	9/15 (水)	対象者に個別通知		
2歳6か月児健診	9/22 (水)	対象者に個別通知	四万十町役場東庁舎	
母乳相談	9/14 (火)	9:30 ~ 11:30	大正地域子育て支援センター	大正 町民生活課 ☎27-0112
	10/14 (木)	9:30 ~ 11:30	十和地域子育て支援センター	十和 町民生活課 ☎28-5112

無料

24時間年中無休
しまんと健康ホットライン

☎ 0120-788-410

▶健康・医療・介護・育児相談
▶医療機関情報の提供



子育て世帯 生活支援特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く）の生活の支援を行う観点から、特別給付金を支給します。



支給対象者

▶▶▶ 平成15年4月2日（障害児は平成13年4月2日）から令和4年2月28日までに生まれた児童を養育する父母など

支給要件

▶▶▶ 次の①～③のいずれかに当てはまる方

- ① 令和3年4月以降新たに児童手当を申請した住民税非課税の方
- ② 令和3年1月1日以降の収入が減少し、住民税非課税相当の収入になった方
- ③ 平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれの児童を養育している住民税非課税の方



既に給付金を受けとった方、ひとり親世帯分の給付金を受けた方は対象外となります。

支給額

▶▶▶ 児童一人当たり 一律 5万円

受付開始時期

▶▶▶ 令和3年9月上旬を予定しています。



[申請・お問い合わせ先]
町民課 ☎22-3117

ワクチンパスポートの発行について

新型コロナウイルスワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）の発行を開始しました

外国への入国時に、相手国が貿易措置の緩和などを判断するうえで活用することを目的に、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の事実を記載した接種済証明書（ワクチンパスポート）を交付します。原則、郵送での交付となりますので、余裕をもって申請をお願いします。

▶申請に必要な書類

- ①旅券
- ②接種事実が確認できる書類（接種済証・接種記録書）
- ③本人確認書類（運転免許証など）

▶申請受付場所

健康福祉課・大正 地域振興局・十和 地域振興局

■お問い合わせ先

健康福祉課 ☎22-3115

第27回四万十川ウルトラマラソン中止

10月17日（日）に開催を予定しておりました「第27回四万十川ウルトラマラソン」は、60kmの部（定員600人）に規模を縮小し開催する方向で準備を進めてきましたが、全国での新たな新型コロナウイルス感染症の変異株の感染が拡大していることや大会までにランナーやボランティアの方々のワクチン接種が終了しないこと、またランナーが安心安全に走れるようにサポートしているたくさんの方々のボランティアの確保が難しいことから、誠に残念ですが中止となりましたのでお知らせします。

本大会は、町民の方をはじめとした、ボランティアの方々のご協力によって開催されており、皆様のご支援が大会運営には欠かせません。つきましては、来年こそは開催できますよう、準備を進めていきますので、今後とも変わらぬご協力をよろしくお願いします。

■お問い合わせ先

十和 町民生活課 ☎28-5112

国民年金保険料の免除・納付猶予制度について

国民年金保険料を納めることが困難なときは免除・納付猶予制度をご利用ください

経済的な理由などで保険料の納付が困難な場合は、申請により保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

※申請時点から2年1か月前の月分まで、遡って免除を申請できます。

①免除（全額免除・一部免除）

本人・世帯主・配偶者の前年所得が一定額以下の場合、申請により保険料の納付が全額免除または一部免除されます。

②納付猶予

50歳未満の方で本人・配偶者の前年所得が一定額以下の場合、申請により保険料の納付が猶予されます。

③学生納付特例

学生で本人の前年所得が一定額以下の場合、申請により保険料の納付が猶予されます。

▶保険料の追納

保険料の免除や納付猶予の承認を受けた期間は、10年以内であれば後から保険料を納めること（追納）ができます。

※承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納すると、当時の保険料に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

■お問い合わせ先

高知西年金事務所 ☎088-875-1717

町民課 ☎22-3117

大正 町民生活課 ☎27-0112

十和 町民生活課 ☎28-5112



募「フェスティバル土佐 第50回ふるさとまつり」出店者募集

高知市鏡川河畔で行われるフェスティバル土佐 ふるさとまつりに出店しませんか？

▶開催日:11月5、6、7日の3日間

▶開催時間

午前9時開場 / 午後4時半閉場（最終日は午後4時）

▶開催場所

高知市鏡川河畔・みどりの広場

▶出店料

出店一日につき5,000円

▶申込方法

所定の申込書にてにぎわい創出課までお申し込みください。

電話でご連絡をいただければ申込書を送付します。

▶申込締切

9月30日（木）必着

▶選考方法

申込書による書類審査および必要に応じてにぎわい創出課によるヒアリングを実施し選考します。

▶備考

出品物は地場産品に限ります。出店を申し込みする際はご注意ください。

■申込・お問い合わせ先

にぎわい創出課

☎22-3281 Fax: 22-5040

乳幼児医療費受給者証の更新について

9月は乳幼児医療費受給者証の更新月です。1歳から就学前の受給者様に更新申請書を送付しますので、下記のとおり提出をお願いします。

▶提出期限

令和3年9月30日（木）

▶必要な物

- 対象児童の健康保険証
- 印鑑

■提出・問い合わせ先

町民課 ☎22-3117

大正 町民生活課 ☎27-0112

十和 町民生活課 ☎28-5112

募ごみ収集職員募集

ごみ収集職員（特非）四万十町環境・雇用創出協会）募集

▶職務内容

四万十町内のごみ集積所から四万十町クリーンセンター銀河までのごみ収集運搬業務および不法投棄パトロールなど

▶募集人員

若干名

▶受付場所、受付期間

9月13日（月）～10月15日（金）
四万十町環境・雇用創出協会（土・日を除く）午前8時から午後4時45分までの間、受付します。
郵送による申し込みは、10月15日（金）午後4時45分までに協会必着のこと

▶申込方法

- 履歴書（自筆、写真を貼付したもの）
- 過去5年間の運転記録証明書（申し込み用紙は、警察署にあります）
- 職務経歴書（書式自由）

▶応募資格

- 昭和51年4月2日以降に生まれた方で、令和4年1月1日時点において四万十町内に住民票を有する方。
- 8t限定中型免許（旧普通自動車第1種免許）または中型自動車運転免許、大型自動車運転免許の取得者

第2次四万十町総合振興計画『後期基本計画』を策定しています

まちの最上位計画であります第2次四万十町総合振興計画は、平成29年度から令和8年度までの10年間を計画期間として、「山・川・海自然が人が元気で四万十町」をキャッチフレーズに、目指すまちの将来像の実現に向けて各種施策を推進しているところです。

この総合振興計画は、基本計画を5年ごとに見直すこととされていることから、今年度中に後期基本計画の策定に向けて取り組んでいきますのでお知らせいたします。

なお、後期基本計画の策定にあたっては、四万十町総合振興計画審議会

▶試験内容 面接による
●応募者多数の場合は、書類選考による一次審査を行います。

▶試験日

11月初旬予定
※試験日は、応募された方（または一次審査通過者）に個別に通知します。

▶合格発表

11月中旬予定
※合格された方のみご連絡します。

▶勤務先

四万十町内

▶勤務時間

月～金曜日

午前8時～午後4時45分

（昼休憩1時間）

▶休日

週休2日（土・日）年末年始（12月29日～1月3日）ただし、町行事などにより土日および年末年始の勤務を行う場合があります。

▶給料

月給制（当協会賃金規程による）
各種保険、通勤手当有り

▶その他

3か月の試用期間後、本採用の予定です。

▶採用時期

令和4年1月1日（土）

※ご不明な点につきましては、下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先・書類送付先

〒786-0075 四万十町秋丸186-2
特定非営利活動法人

四万十町環境・雇用創出協会

☎29-6085

（平日午前8時～午後4時45分）

へ計画（案）について諮問を行い、答申をいただいた後、パブリックコメントなどの手続きを経て、12月議会へ議案として上程し、計画策定を行う予定ですのようしくお願いします。

■お問い合わせ先

企画課 ☎22-3124

▼総合振興計画審議会の様子



まちの情報広場

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

募町営住宅入居者募集

▶募集戸数：4戸

▶募集住宅

金上野団地・3LDK、大正南町第1団地・3DK、十川鍋谷団地・1DK

▶申込受付期限

9月30日（木）必着

▶必要な書類

入居申込書・住民票・完納証明・所得を証明する書類

▶その他

- ①申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限ります。
- ②入居資格、申込み方法などについては建設課までお問い合わせください。

▶申込書配布場所

建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所

■お問い合わせ先

建設課 ☎22-3120

募令和4年度コミュニティ助成事業の募集

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益を財源に、社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的としたコミュニティ助成事業を実施しています。

▶対象者 町内会などの町が認めるコミュニティ組織

▶対象事業

コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備など

▶助成金（10万円未満は切り捨て）

- ①一般コミュニティ助成事業 100万円から250万円
- ②コミュニティセンター助成事業 補助率：5分の3以内 1,500万円まで
- ③青少年健全育成助成事業 30万円から100万円
- ④地域づくり助成事業 200万円まで

▶募集期限 10月22日（金）

■お問い合わせ先

企画課 ☎22-3124



交通安全母の会 功労者表彰 3名が受賞 交通安全に貢献

町内で交通安全活動に取り組む交通安全母の会の谷脇 貞子さん（四万十町大井川）、矢野 茂美さん（四万十町十川）、牧野 利恵子さん（四万十町香月が丘）の3名がこの度、高知県交通安全母の会連合会より功労者表彰を受賞しました。3名は20年以上にわたり町交通安全母の会として活動されており、各期の交通安全運動期間中の啓発活動や、主要な交差点における街頭指導、高齢者に対する交通安全の呼びかけなど、幅広い活動で町の交通安全に貢献されています。今回の受賞はそれらの功績が認められたものです。



▲谷脇 貞子さん（左）、矢野 茂美さん（右）
中央は秋田 やよいさん（交通安全母の会会長）



▲牧野 利恵子さん（左）

まんが甲子園 歴代入賞作品展

全国の高校生が熱戦を繰り広げる、まんが甲子園。第1回～第27回までの最優秀作品と2019年度開催の第28回入選作品を展示します。

- ▶開催期間
9月11日（土）～10月30日（土）
※最終日は16:00まで
- ▶入館料 無料
- ▶休館日 月曜日・祝日
- お問い合わせ先
四万十町立美術館 ☎22-5000

Chercher （シェルシェ）2021



沢山の屋台や雑貨物の出店、体験コーナー出店予定。高校生バンドも出演。

- ▶開催日時
10月31日（日）10:00～15:00
- ▶開催場所
四万十緑林公園
- お問い合わせ先
窪川四万十会館 ☎22-4777

あぐり窪川 秋の収穫フェア



道の駅あぐり窪川にて、地元の物産やお勧めの季節のスイーツを販売致します。

- ▶開催期間
10月9日（土）～17日（日）
- ▶開催場所
道の駅 あぐり窪川
- お問い合わせ先
あぐり窪川 ☎22-8848

DRUM TAO BEST LIVE 2021



世界観客動員数 800 万人超え!世界的和太鼓パフォーマンス集団「DRUM TAO」が四万十町にやってくる!

- ▶開催日時
9月23日（祝・木）
① 13:30 ② 18:30
※2回公演
- ▶開催場所
窪川四万十会館ホール
- お問い合わせ先
窪川四万十会館 ☎22-4777

押し花のあかり展—岡村光子 と遊遊押し花教室の作品展



四万十町在住の岡村光子さんと遊遊押し花教室の生徒さんが作った押し花作品の展示。

- ▶開催期間
10月16日（土）～31日（日）
※木曜定休
- ▶開催場所
古民家カフェ半平
- お問い合わせ先
古民家カフェ半平 ☎0880-22-2101

森のマルシェ

出店と音楽イベント（吹奏楽部の演奏、フェアリーピットの演奏。ダンスの出演など）

- ▶開催日時
10月3日（日）10:00～15:00
- ▶開催場所
四万十緑林公園
- お問い合わせ先
窪川四万十会館 ☎22-4777

JR 四国 予土線 FunFun 祭り



予土線走る観光列車「しまんとトロッコ」・「かつぱうよう号」・「鉄道ホビートレイン」・「おさんぽなんよ号」に加え、今年7月、新たに仲間入りしたラッピング列車「が勢揃いし、下記区間を走ります。期間中、沿線ではいろんな催しが行われます!

- ▶開催期間
10月9日（土）・10日（日）
- ▶運行区間
JR 宇和島駅（愛媛県宇和島市）～JR 窪川駅
- お問い合わせ先
企画課 ☎22-3124

オクトーバー・ラン& ウォーク 2021

～歩こう!走ろう!
全国のみならず、一緒に。～

「オクトーバー・ラン&ウォーク2021」とは、10月の1か月間の歩行・走行距離を全国・市町村対抗のランキングで競い合うイベントです。

毎日の散歩や通勤を「スポーツ」として楽しんでみたり、冬場のマラソンシーズンに向けて走り込みのモチベーションアップに活用するなど、町民の皆さんと一緒に「スポーツの秋」を楽しみ、健康な身体を目指しましょう。

- ▶開催期間
10月1日（金）～10月31日（日）
- ▶申込期間
7月20日（火）～10月31日（日）



大会 HP →

森のピアノ 2021 秋



『誰でも』『自由に』弾ける自然の中のストリートピアノ

- ▶開催期間
9月18日（土）～11月28日（日）
間の土日祝のみ（晴天時）
各日 10:00～16:00
- ▶開催場所
四万十緑林公園
- お問い合わせ先
窪川四万十会館 ☎22-4777



すくすく



このはな
河野 花ちゃん
令和元年7月生まれ

勝賀野

いっぱい食べて大きく育ちますように。

(通裕・尚美より)



ひらやま えま
平山 瑛真ちゃん
令和3年4月生まれ

西原

元気にすくすく大きくなってね!

(博昭・真歩より)

四万十町HP ▶ 分類で探す ▶ その他 ▶
『四万十町通信すくすくコーナー募集!!』



【お問い合わせ先】 企画課広報情報係 ☎ 22-3124



ミックスバレーボール大会 四万十町窪川B & G海洋センターで開催

6月29日から4日間にわたり、四万十町窪川B&G海洋センターで「第30回四万十町長期ミックスバレーボール大会」を開催しました。6チームが参加し、リーグ戦を行いました。結果は以下のとおりです。

結 果

- 第1位 ドラゴン
- 第2位 越知Devils
- 第3位 異骨相

▼しまんと健康パスポート





【お問い合わせ先】

健康福祉課	☎ 22-3115
大正 町民生活課	☎ 27-0112
十和 町民生活課	☎ 28-5112

しまんと健康パスポートⅢ 7月達成者のご紹介

四万十町では、高知家健康パスポートのマイスターランクまで修了された方を対象に町独自の「しまんと健康パスポート」を令和3年1月よりスタートしました。パスポートはI～Ⅲまであり、ランクアップ時にはちょっとしたプレゼントもあります。しまんと健康パスポートを活用した積極的な健康づくりに取り組まれ、パスポートI～Ⅲを達成された方々をご紹介します。

7月達成者 佐野 照美さん



海ごみゼロフェスティバル開催 カヌーやサップで清掃活動

7月30日に、今年も海ごみゼロフェスティバルを開催しました。全国のB&G海洋センター・海洋クラブにおいて、水辺などでのクリーン活動を行うイベントです。高知県B&G指導者会・四万十川振興室・四万十ケーブルテレビ・四万十川財団・地域おこし協力隊の方達にも多数参加いただき、今年は野地の河原から、家地川ダムの船着き場までの約2キロを、カヌーやサップで川を下りながら清掃活動を行いました。



松葉川でカヌー体験開催 四万十町地域スポーツハブ事業

7月27日、四万十町地域スポーツハブ事業で、松葉川カヌー体験を行いました。参加してくれたほとんどの子ども達が、カヌーに乗るのが初めてだったこともあり、最初は緊張していましたが段々と緊張もほぐれ楽しかったという声が多くありました。



高校生たちへの3つのサポート

町営塾「じゅうく。」の学習サポートを紹介します！

連載 No. 06 / 12
Date. 2021.09

集団授業

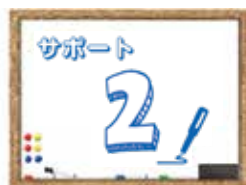
「英語コース」と「スキルアップコース」の2つの授業を毎週実施しています。

英語コース English Course

英語の基礎となる、文法力と単語力を身につけるコースです。中学レベルの英文法から復習するコースか、高校レベルの英文法を学習するコースのどちらかを、生徒それぞれの習熟度や不安な部分に合わせて選択できます。

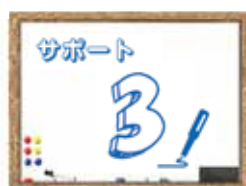
スキルアップコース Skill Up Course

適切な学習方法を身につけ、「自分で勉強できる力」を習得するためのコースです。暗記の仕方や学習計画の立て方、集中できる時間の使い方など、脳科学や心理学の観点から「効果的である」と認められている学習方法を伝えています。



定期テストサポート

定期テスト開始日の1週間前からは、テスト対策に取り組んでいます。特に多くの生徒が苦手意識を持ち、「わからない…不安…」という声を漏らすのは、数学です。そのため、数学については特に力を入れて、テスト範囲のおさらいや、つまづきやすいポイントの解説を行なっています。また、スキルアップコースで伝えている学習方法を転用し、効率的に暗記するにはどうしたらいいか、集中力を持続させるためには時間をどのように使えばいいかなど、定期テストに向けた「取り組み方」のアドバイスもしています。

テスト前は
数学集中講座を実施！

大学受験対策（3年生対象）

大学受験を目指す3年生を対象とした、受験対策も行なっています。一般入試を受験予定の生徒には、科目の授業や単語テストなどを実施し、推薦入試を受験予定の生徒には、志望理由書作成のサポートや面接対策などを実施しています。

新規入塾生
募集中

「じゅうく。」では随時、新規入塾生を募集しています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

見学可能です

お問い合わせ先

町営塾「じゅうく。」

☎ 22-3163

「じゅうく。」
公式 facebook

See you next month!

季節の風景 9月

鶏頭けいとう

「秋風の 吹きのかしてや 鶏頭花」（与謝蕪村）



燃え盛る炎を彷彿させるケイトウの花は、その形がニワトリの鶏冠（とさか）に似ていることからこの名がつけました。そして、英語でも「cocks-comb」（ニワトリの鶏冠）で、世界中どの人が見ても「ニワトリの鶏冠」に見えるみたいです。原産地はアジア・アフリカ・アメリカの熱帯・亜熱帯地方と推定され、日本には奈良時代に中国・朝鮮半島を経由して渡来してきたと言われ、当時は韓藍（からあい）と呼ばれていた。栽培にあたっては移植を嫌うため直播（じかま）をします。種は嫌光性で、日光の当る場所では発芽しません。また、アルカリ性の土壌を好み、栽培は比較的簡単にできます。

花が丸くなって咲くものや、槍のようにとがるものなどいろいろで、花の姿や性質の違いで四つの系統に分かれます。鶏冠ケイトウは、八月十九日の誕生花で、花言葉は「おしゃれ」、槍ケイトウは、九月三日の誕生花で、花言葉は「個性」です。どちらもピッタリですね。

今月の

「人と人ですし、ちゃんとやらないといかん」
「来てくださった方には気持ちよく
帰っていただきたい」

帰っていただきたい

あらわ ひとみ
荒川 仁美さん
たけなか あいこ
竹中 愛子さん

母娘で化粧品店を経営しておられるお二人。化粧品だけでなく、衣料品や雑貨なども提供されています。創業は何と昭和25年。仁美さんのご両親が開業されました。昭和25年といえば、戦後まだ5年しか経っていない時代。都会でもまだまだモノがない時代。物質的豊かさを求める社会の中で高度成長期が始まりました。都会では少しずつモノが増えていきます。それに伴い、地方でも「都会で売っているモノ」の需要が増えていきました。男女問わずでしたが、特に女性たちのニーズが顕在化。衣類、小物、化粧品と、あらゆる「都会

で売っているモノ」が求められました。お店での販売は、仁美さんのお母さまが担い、お父さまは、化粧品を詰め込んだ大きなトランク二つを自転車の荷台に括り付けて「外商」に出かけたそうです。実は、仁美さんは家業を継ぐ予定ではなく、横須賀の学校を出て、歯科衛生士として東京の歯科医院で働いていました。しかし、お母さまがお亡くなりになったことで、帰郷して継ぐことに。当初はお店をたたむための帰郷だったのですが「ぜひ継続して欲しい」という周りからの声に押されての存続継承だったそうです。仁美さんが二十歳の時でした。

さて愛子さん。愛子さんは東京にある大手化粧品メーカーの美容学校を卒業してそのままそのメーカーに就職。横浜で暮らしていたのですが「都会に疲れたと言うか、息苦しくなって（ご本人）帰郷。そしてお母さまの仁美さんと一緒にお店を切盛りしていくことになりました。

お二人と話していると「ああ、接客というより、人間と人間のコミュニケーションの基本だなあ」と、誰もが感じるはず。決して「営業トーク」ではないということがわかります。「人と人ですし、ちゃんとやらないといかん」という仁美さんと「来てくださった方には気持ちよく帰っていただきたい」という愛子さんの言葉には、「心からの心」が底通していることが伝わってきます。楽しく生きたいと思う気持ち、美しくありたいと思う気持ち、そんな人間の心にきちんと寄り添い続けてきたことが、きっと、お二人が気づかないところで、どこかの誰かの心を癒してきたはずなんです。決して「仕事柄」ではない、内面から溢れでる人に対する誠実さは、お二人に見事に共通しています。人と接する時のまきにお手本。きっと仁美さんのお母さまもそうだったのだらうなあと勝手に想像していました。

▲開業して間もない頃。
お店前の少女は仁美さん！



打 井川から国道381号を西へ走る。上岡、下岡と過ぎると抜水橋があり、希ノ川への標識が見える。この抜水橋あたりを含め、抜水橋を渡った向こう岸、さらにそこから南下した地区が希ノ川である。地区をさらに南下すると程なく峠に差しかかる。この峠の向こうは中村の片魚で、希ノ川地区からは30分とからない。そのような位置にあるので、昔から片魚との交流が盛んであった。養子縁組、婚姻など、両地区のつながりは深い。

平成の大合併で四万十町となるにあたり、それまでの「四手ノ川」から「希ノ川」に改名した。戦国期の記録にはすでに「四手川村」「四手河村」「川津村」「四手ノ村川津村」などと記されている。そもそもは「上岡四ヶ村（上岡、下岡、四手ノ川、瀬里）」のひとつで、上岡村庄屋の支配下である名元が置かれていた。

打井川などと同じく、希ノ川の抜水橋の下にも、以前は沈下橋があった。沈下橋ができる前は、これも他の地域同様、住民が交代で「舟番」を務める「渡し」。住民たちにとって積年の念願だった沈下橋は、昭和26年、住民たちが費用を出し合うという形で完成した。あと7、8年待てば、県から費用が出たのだというが、それを待てなかったくらい、住民の「橋待望論」が強くつたに違いない。

この橋は、そのような建設の経緯だったこともあり、できるだけ無駄を省いた。これが当時の子どもたちの楽しみを生んだ。橋桁の根本周辺に「鉄筋の間隙」がいくつかあり、ここに魚が集

(7月31日)		人口	前月比					適正值(mg/l)	
町のうごき	男	7,746	-3	男	6	13	18	リン酸	長雨により 調査休止
	女	8,486	-17	女	2	17	14	硝 酸	
	計	16,232	-20	計	8	30	32	アンモニウム	
	世帯数	8,281	-14					アニオン活性剤	
				(7月中の届出)				化学的酸素要求量	
窪川地域		11,517人		大正地域		2,244人		調査：大正（吾川）	
				十和地域		2,471人		資料：四万十高校自然環境部	